

阿知須町民憲章

- 一、勤労を尊び、奉仕の精神で励みます。
- 一、スポーツに親しみ、健康で明るいくらしを築きます。
- 一、生涯を通して学び、うるおいのある生活を求めます。
- 一、きまわりを守り、温かい心のふれあいを広げます。
- 一、伝統と自然を大切に、住みよいまちをつくります。

昭和61年

№417

9/9

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 4111番(代) 754-12

広報あじす 毎月5日 発行
お知らせ版 毎月20日 発行

海で生きて80年

ボラ釣り一筋60年

磯部さん一家



阿知須町では、レジャー用の遊漁船が年々増える一方で、漁業者は減り続け、現在四十三人、昨年の年間水揚げは約八千万円（漁協発表）。多いときは一億二千万円ぐらいたったこともあるが昨年は激減した。漁師の最年少者は三十九歳。生産高、後継者問題など深刻な悩みがある。

その中で、まだまだ元氣盛んなのが、明治二十七年七月生まれの磯部清市さん（左）。海で育ち、海と共に生きてきた。漁師歴六十年余。毎年六月から十一月までは毎日ボラ釣り一筋。現役の漁師で最高齢者である。

ボラ釣りは「わしが、十五・六歳じゃったろうか……。大島郡から教えに来てもらうて、それから始めたんじや」。エサは「はじめのころはヌカを煮るだけじゃったが、ばあちゃんと一緒にやってから、煮たヌカに粘土を混ぜて作るようになった」。

昔は「ボラが一日に七十から八十四ぐらい釣れよった。ボラ釣りの漁船も二十隻ぐらいいおった。今は十から二十四しか釣れんようになった。舟も今は八隻しかおらん」。若い頃は「石炭を運ぶのが景気がよって、機帆船に乗ったこともあるが……。大阪や神戸にもよう行きよったが……。」となつかしそう。

話題・家族 見たり ⑧ 聞いたり

第二次世界大戦のころは「人手が無いときじゃったが、鯛縄漁で大分県の方まで出かけたよった。そりゃあ、よう獲れよった。わしの楽しい思い出の一つですいのお」。

六十年間余の漁師生活は「海で人命救助したこともあるが、こちらも危険な目にも何回も遭った。仕掛けの付いた縄が海中で切れて難儀したこともあるし……。まあ、よう苦労しましたいのお」。

漁は「歳をとってやる商売じゃあないけど、ボラ釣りは沖で舟を固定しておいて釣るので、なんとか一人でやる。小遣い稼ぎですいのお」。

四十年以上も清一さんと暮らして来た奥さんのミツ子さん（右）は「じいちゃんは、何でもよう辛抱するし、毎日朝から晩まで漁に出て、本当に精のええ人です」。

清一さんも「ばあちゃんはいいですよ。毎朝三時半ごろ起きて、朝御飯と昼に舟で食べる弁当、ヌカでエサやらを作ってくれたり……。ありがたいです」。

子どもは「女が三人。長女が養子をもろうて、あとは嫁に行きました。三人とも給料取りと一緒にになりました。長女も今は宇部市に住んじよります。孫は六人おりますが、たまに会うのが楽しみですいのお」。

私たちの新しい選良

町議会議員十八人きまる

任期満了に伴う阿知須町議会の議員選挙は九月二日告示、七日に投票が行われ、立候補者二十二人の中から私たちの中野新一郎氏 正司 重徳氏

任期満了に伴う阿知須町議会の議員選挙は九月二日告示、七日に投票が行われ、立候補者二十二人の中から私たちの中野新一郎氏 正司 重徳氏

代表十八人がきまりました。新しい任期は九月二十日から四年間。新議員による正副議長、その他委員会構成等は九月下旬に臨時町議会を開いて決める予定です。

投票の結果は次のとおり
(敬称略)



当日有権者	投票率	有効投票数	無効票	持帰り	棄権
六〇三人	九四・〇四%	五六九一票	四八票	〇票	三六四人
男	二七七二人	無効	〇票	〇票	〇票
女	三三三一人	無効	〇票	〇票	〇票
投票者総数	五七三九人	持帰り	〇票	〇票	〇票
棄権	三六四人	(前回 九五・九〇%)	〇票	〇票	〇票

得票数	氏名	年齢	住所	党派	当選回数
四一三	中野新一郎	47	浜	無	3
三三八	正司 重徳	59	北	共	5
三三一	沢田 隆夫	48	源河	無	3
二九三	石川 二郎	61	繩南	無	4
二八九	松浦 有朋	51	砂三	無	3
二八三	村田ツエ子	70	築地	無	初
二七七	長久 清忠	71	小西	無	5
二七一	岡藤 豊	64	杖川	無	2
二七〇	松本 隆夫	65	南祝	無	3
二七〇	徳永 孝一	64	岩上	無	2
二六〇	古田 博亮	60	野口	無	初
二五九	竹原 繁雄	62	旦門松	無	2
二五〇	桂 直樹	30	沖原	無	2
二四六	中村 徳男	60	赤迫	無	2
二三八	武永 典寿	70	中村	無	2
二三四	飯田 宏史	57	赤迫	無	2
二三三	大下 義明	60	岡	社	2
二三一	上野 政藤	60	岩上	無	3
二二六	大田源太郎	60	無	無	2
一八七	中尾 哲夫	60	現職十五人	無	2
一七一	小林 武男	60	元職一人	無	2
一四一	田辺 正一	60	新人二人	無	2

重村勇氏 (町議会議長)



直腸の病気のため五十九年四月から入院加療中のところ八月十二日死去。七十四歳。宇部市役所を退職後、町議会議員に二回当選。町議会議長在任中でした。その間、町社会福祉協議会会長も四年勤められました。向井関区。

若者の集るまちへ 稿 地名の売り出しを



前号では本町の地域性を評価し、長期に住んでいる人、新しい住む人との交流を深め心の文化性を高めるように努めていきたいと述べましたが、こうしたことについて、投稿がありましたので、それを紹介いたします。もしあなたのお気づき・ご感想があればお寄せいただきたいと願っています。(企画課)

私がかつて勤めていた大手商社の若い女子社員二人が休暇をとって東京から阿知須に遊びに来た。二日間いたが、町内を案内したら、海あり、山あり、川あり、ゴルフ場、温泉もあって、緑の豊かさ、太陽の明るさに感激して帰って行った。もう少し滞在したいといっていたが、長くいると逆に悪い面が目につくのではないかと思ひ、非情のようだが断った。

それは何故か。私は福岡県久留米市の出身で、東京、福岡などを経て名古屋支店勤務を最後に定年退職、宇部市に住んだあと息子たちのいる本町に六年前から住み着いた者である。

ここに住んでみて交通の便

はよい、自然も残されている、医療施設は町内にも近郷にもすばらしいのがそろっている、文教施設もよい。私はいろいろな地を見てきたが、こんなところは全国でも珍しいと思っている。しかし、何しろ娘さんが少ない。もちろん青年も少ない。町には活気がみられない。この地だけではない。かつては工業都市として活気をみせた宇部市も周南工業地域でもある。もっとアイディアを出して人寄せ、特産品の売り出しをはかるべきではないだろうか。

北海道、東北、北陸地方は一生涯懸命だ。有名歌手に歌わせる。ご当地ソングがヒットすれば若い娘たちはすぐ集る。彼女たちはお金をもっている。のみやげを買っていくお金だけでもバカにならない。山口県も阿知須町も真剣に考えるべきではないか。NHKの公開番組を引っぱってくるのも一つ。有名な歌手に山口県が有名になるような歌を歌わせるのもよい。特産品をもって東京で宣伝活動することも効果があるだろう。阿知須のイメージアップ、地名売り出しのためにいっときも猶子を置いてはいけない。すぐ行動に移るべきだと考える。

私は本籍地も阿知須に移した。外から移り住んだものにとって人間関係のむずかしいところではあるが、この地が好きだ。だから大きく発展してほしいと願っている。

(岩倉西・緒方富夫)

九十歳以上のお年寄りが四十一人

新たに十三人が仲間入り

九月十三日に敬老会

九月十五日は「敬老の日」そしてこの日から二十一日までの一週間は「老人福祉週間」です。

これまで多年にわたって社会に貢献してこられたお年寄りを敬愛し、長寿を祝うとともに、お年寄り自らも健康に注意し、今日まで培ってきた知識と経験を社会に役立てていただくというものです。

町ではこの趣旨で『敬老会』を九月十三日(土)午前九時から、町公民館三階大講堂で開

きます。

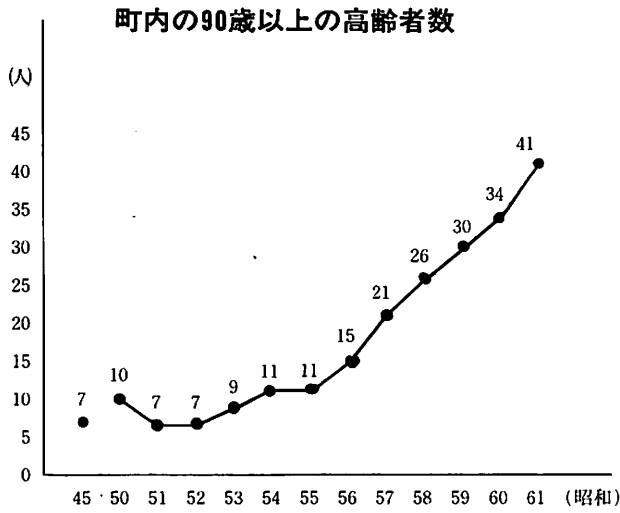
招待者は今年度七十二歳以上の方で、八百二人。

最高齢者は哥川スエさん

町内の九十歳以上のお年寄りは、今年度九十歳になる人を含めて四十一人。昨年よりも七人増えました。

内訳は男性十七人、女性二十四人。今年度、仲間入りしたお年寄りが十三人。

過去の町内の九十歳以上の人数を調べてみると(グラフ参照)昭和五十六年から毎年、



平均五人ぐらゐ増え続けていることがわかります。

最高齢者は哥川スエさんで現在、百一歳。県内で九番目の長寿です。

ちなみに、県内の最高齢者は百四歳の女性で、大島郡に住んでおられます。

(本文は全て八月十五日現在、敬称略)

九十歳以上の高齢者

明治三十年三月三十一日生まれまで

氏名	生年	明治	住所
哥川 スエ	一七年	河内	所
岩野 トク	二〇年	沖の	原
武永 ツキ	二二年	沖の	原
藤本 イワ	二三年	飛	石
山本 浮蔵	二五年	飛	石
市川 修三	二五年	岩	辻
松浦 万治	二五年	砂	三

中村 光	二五年	引野	旦西
柳井マツヨ	二六年	沖の	原
高重 ツ子	二六年	岩	辻
中野小三郎	二七年	野	口
西村 仁作	二七年	岩	辻
松永 宗人	二七年	岩	辻
繩村ヨシノ	二七年	東	前
上野 チヨ	二七年	岩	前
磯崎 弥作	二七年	繩	南
中嶋 ヨシ	二七年	濱	川
福田 優一	二八年	井	関
福富 ハナ	二八年	井	関
田村 敏介	二八年	南	祝
国平 サツ	二八年	南	祝
江口茂一兵衛	二九年	門	松
永山 ヒノ	二九年	赤	迫
石丸ハツノ	二九年	赤	迫
吉村シノエ	二九年	砂	三
繩谷茂一郎	二九年	砂	三
寺田ミツエ	二九年	惠	比須
福嶋 栄治	二九年	砂	三
繩中 惣太	二九年	井	関
浜崎 作一	二九年	小	西
空野 ソヨ	二九年	築	地
西川シヅノ	二九年	赤	迫
川口 ヤス	二九年	小	東
福田 伍一	二九年	沖	の
福田 伍一	二九年	繩	南

町内長寿夫婦ベスト10

右端の数字は夫婦の年齢合計

1. 繩中 惣太(90) 小西178
ムメ(88)
2. 浜崎 作一(90) 築地177
ヤエ(87)
3. 田村 敏介(91) 浜 176
ハナコ(85)
4. 福嶋 栄治(90) 井関175
マシノ(85)
5. 原田 岩造(87) 北祝174
サクエ(87)
6. 繩本 武一(87) 小西171
トキノ(84)
6. 武永 耕輔(86) 旦東171
ミトメ(85)
8. 江本 栄助(87) 繩南170
トメノ(83)
8. 岡村 幹治(86) 岩辻170
イシ(84)
8. 山根 平喜(89) 源河170
ヒサコ(81)

積極的な応援を

20日に老クが奉仕活動

町内の老人クラブでは九月二十日午前九時から二時間程度、各地区で清掃作業の奉仕を行う予定です。

作業する場所には「社会奉仕活動の日」のノボリをたてます。
老人クラブでは会員に限らず、各地区のみなさんの積極的な応援、参加をお待ちしています、とのこと。



今年度米寿を迎える人

明治三十二年三月三十一日生まれまで

氏名	生年	住所
平海アサノ	三二年	小西
中村 いよ	三二年	沖の
繩中 ムメ	三二年	砂
国光 スミ	三二年	砂
中川キシン	三二年	沖の
田頭 フテ	三二年	沖の
大富 コウ	三二年	沖の
河合 ヨネ	三二年	沖の
岩田スミノ	三二年	沖の
河村 スギ	三二年	沖の
木村トシノ	三二年	沖の
原田 岩造	三二年	沖の
吉竹 栄一	三二年	北祝
松浦 ヒテラ	三二年	小西
松浦 ハナ	三二年	砂
福重 マサコ	三二年	砂
村田ウメノ	三二年	飛石
村田ウメノ	三二年	沖の

役場は1日

産 業 課 の 巻

国の基幹産業である農業。その基盤整備としてほ場整備が全国的に推進されています。

今回は、産業課の土地改良係に阿知須町のほ場整備について聞いてみました。

最近農業がもうからなくなったと言われるが、原因は何か

農業経営の採算が合わないのは、生産者の販売価格が上らないでいるのに生産経費が増加しているためです。

生産経費として考えられるものは、肥料代、農薬代、農機具代などがありますが、この中で特に農機具の割合が高くなっています。これはほと

んどの農家が農機具を個人所有しているためです。

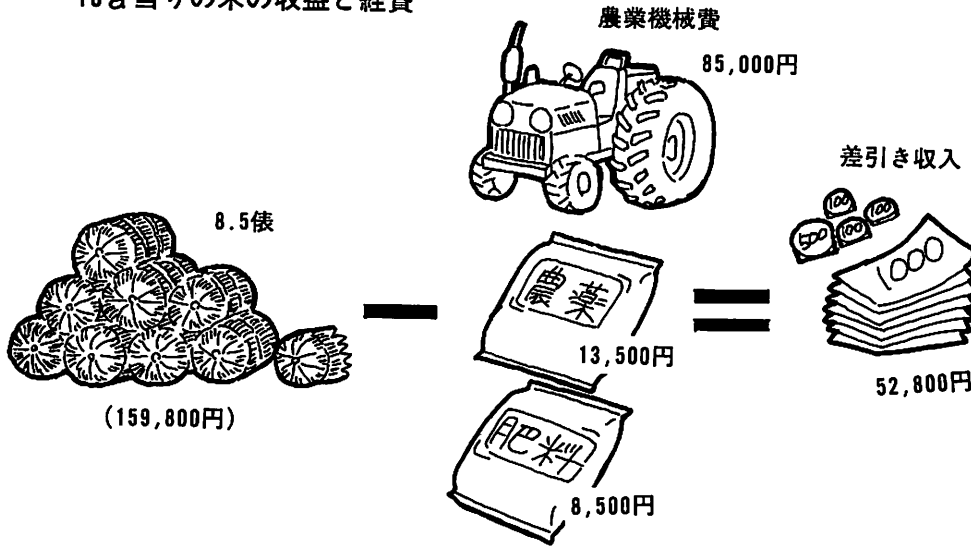
たとえば、ある集落をみると二十一戸の農家のうち、耕うん機八台、トラクター十七台、田植機十九台、バインター十五台、コンバイン十四台、乾燥機十七台、動力防除機十八台、草刈機二十五台を所有しています。これらの農機具費を合計して耕作面積十アール

ル当りに換算すると、八万五千円にもなりません。

十アール当りの米の収益と経費をみるといかに農機具の割合が高いかがわかります。

つまり、収益を上げるには農機具代を低く押える必要があるわけですが、そのためには共同購入をするのも一つの方法ではないでしょうか。

10a 当りの米の収益と経費



ほ場整備とはどんなことが、その目的や効果は何か

「ほ場整備」というのは、ひと口でいうと、田んぼの区画整理事業です。狭い田、形の悪い田、段々畑のような田を、耕作しやすいように広く、形よく、しかも自動車や農業機械が寄りつきやすいようにすることです。もちろん水路も道路もきちんとし、農業用水が田によくあたるようにしたり、いらない水は排水路を通して逃げるようにしたりもします。田の仕事が楽にできて、収穫がふえるように総合的に土地改良をすること、それが「ほ場整備」です。

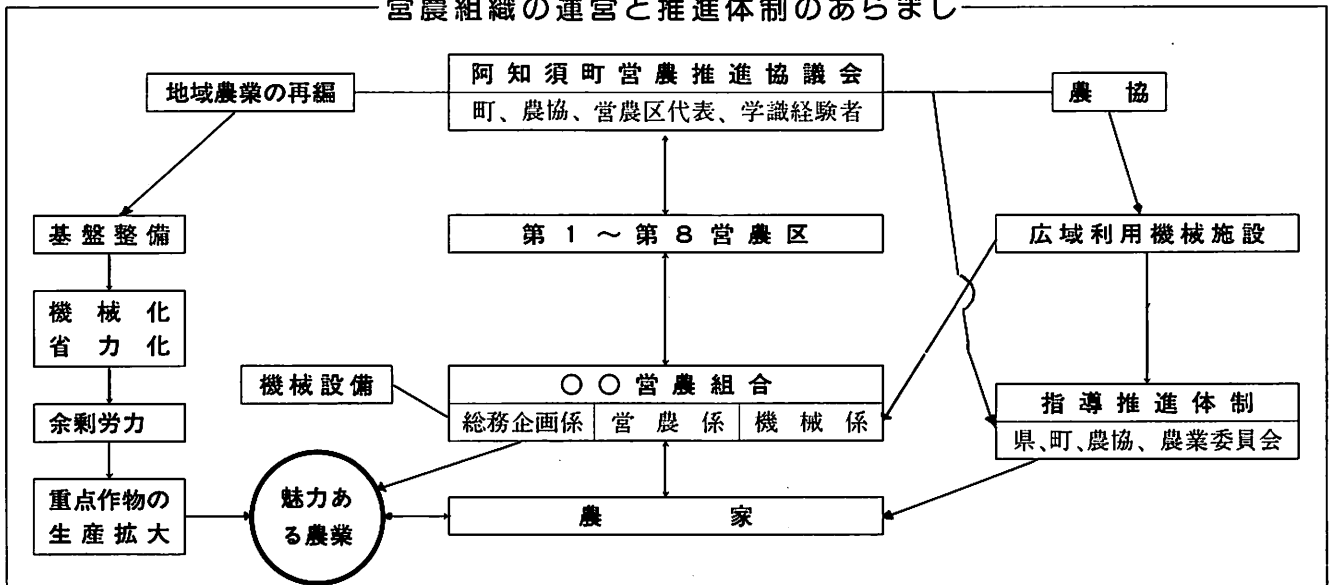
その効果は次のようなことがあげられます。

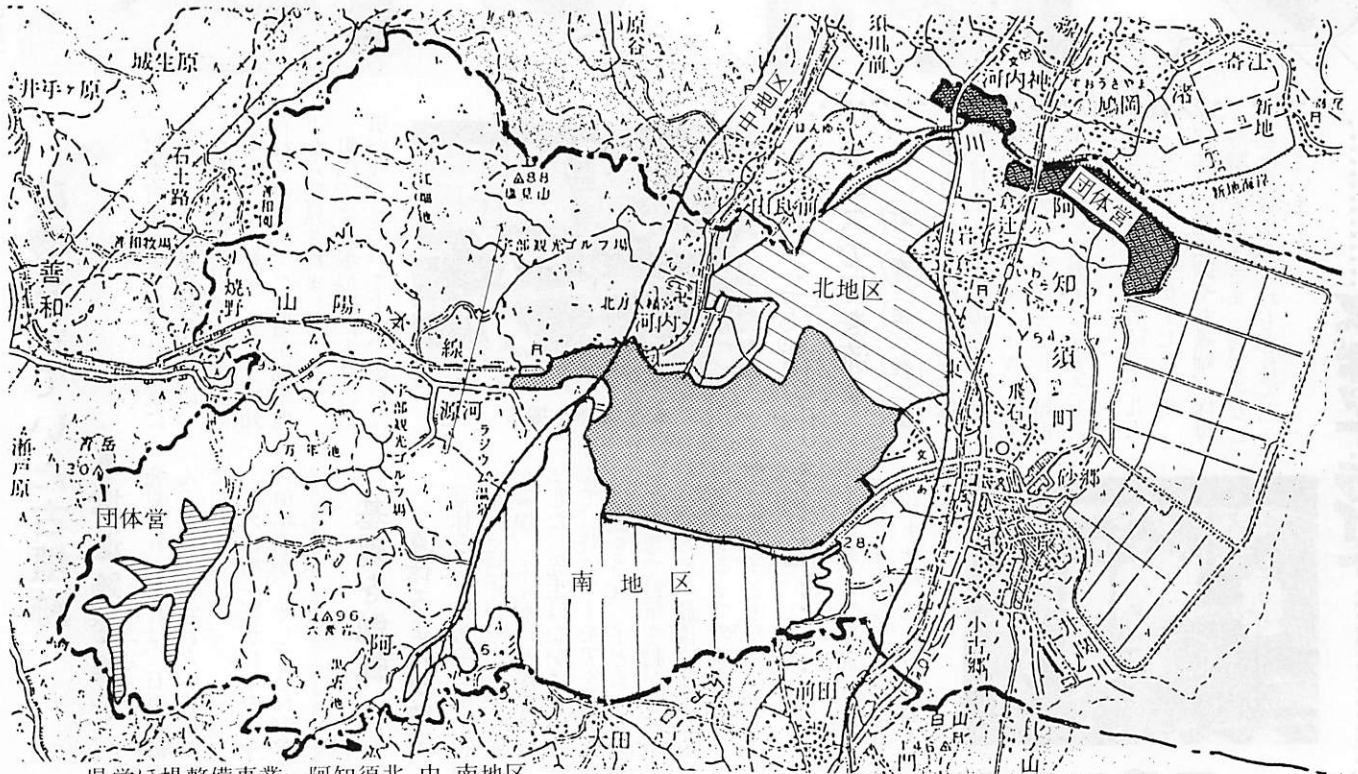
- ①ぬかるみのような田でも排水がよくなるので農業機械が使いやすくなり、作業時間が短縮できます。
- ②どの田も水路、排水路、農道に沿うので隣の田と関係なしに水の出し入れ、収穫物の搬出、機械の出入りが楽にできるようになります。
- ③田を分散して所有している人は一か所に集めることもできます。田んぼへ行き来する時間の節約、農作業の効率化がはかれます。

④畑地として利用しようとする地区は畑作栽培、裏作などもできます。

こうして、機械化、作業の効率化、作業時間の短縮等に

営農組織の運営と推進体制のあらまし





県営ほ場整備事業 阿知須北、中、南地区
 団体営ほ場整備事業 岩倉、青畑地区

← より余った時間は他の生産活動に使うことができます。

本町のほ場整備はどのように進められるのか

本町の総面積は二千二百四十四ヘクタール(二二・四四平方キロ)あります。このうち農業振興地域は九百九十五ヘクタールで、総面積の約四四％に当たります。これからやろうと計画しているのはこの中の四百二十ヘクタールの区域です。

すでに昭和五十七年度に河内、引野地区の約二十三ヘクタールを終えています。六十二年からは他の地域にかかることにしています。

完了した地区の人々は「農作業が楽になった」「集団で麦や大豆を植えたために米をつくらぬことに対する転作奨励金が国から多くもらえるようになった」などの声が出ています。他地区の人々もこれを知って自分たちのところもほ場整備をしなければだめだという気運がでてきたわけです。方法としては田の所有者八百二十人余が『阿知須町土地改良区』という団体をつくり、国・県・町の補助金に自分たちも一部負担金を出して五地区に分けて順次実施する計画になっています。

ほ場整備事業の種類

区分	事業主体	土地改良法上の手続	受益面積
都道府県営	都道府県	2/3以上の同意	60ha以上
団体営	土地改良区 土地改良区連合	2/3以上の同意	制限なし (ただし補助事業は20ha (特別地区は10ha) 以上)
	市町村	2/3以上の同意 市町村議会の議決	
	農業協同組合 農業協同組合連合会 農地保有合理化法人	全員の合意 総会の議決	
	三業資格者数人 (共同施行)	全員の合意	

ほ場整備による生産基盤の整備はできるが、町内の農業者に意識の変化はみられないか

その兼重会長は次のように語っています。

「河内地区はほ場整備をしたのを機会に営農組合をつくり共同作業、学習活動をするようになりました。しかし、一ばん大きな課題は後継者の問題です。もうかる農業でなければなりません。そこでどうしたら農業経営がなりたつか、若い者の知恵とエネルギーを集めようという人たちが参加し、『阿知須町農協青年農業



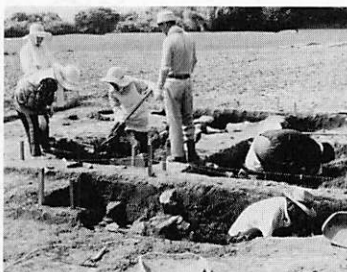
心民館だより

破壊されていた古墳跡

丸塚遺跡発掘で

町教育委員会では、昨年度にひきつづき丸塚遺跡D地区について夏休みに発掘調査を実施しました。その結果、これまで知られていなかった古墳が畑の地下から発見されました。

町内では丸塚地区に五基の古墳が残されていますが、新たに



▲古墳跡を掘る

発見されたそれは、石材のほとんどが持ち去られた「古墳跡」でした。

この古墳が築かれたのは今から何年前か、そしてそれがどの

基礎を勉強

夏休みまんが教室

夏休みまんが教室(町公民館主催)には小中学生男女十四人が参加、まんがの基礎を勉強しました。先生はなかはらかせさんで、時にユーモアを交えながら講義をされ、子どもたちも独自の発想で鉛筆を動かしていました。そして、最後にはまんがの出来あがるまでの順序なども説明され、子どもたちは熱心に聞いていました。

テニスで汗を流す

町青年教室

町青年教室(町公民館主催)が八月十九日から毎週火曜日に開かれ、ヤングマン・ヤングギャルがテニスで汗を流し、婚前学習について熱心に学習をしています。

この教室の参加者は三十九人(男二十一人、女十七人)で、会社員の他教師や看護婦、保母等職業もさまざま。青春のひとときを職場の疲れも忘れて過ごしています。

スポーツ・ライト

この教室はあと四回を残しておりますので、今でも遅くありません。ヤング諸君参加してえや!



スポーツ・ライト

ような事情でこのように破壊されたかは丸塚遺跡D地区発掘第二次調査報告書として発行の予定です。

町内球技大会は 九月二十八日(日)



いていました。

◇各種大会の成績◇

▽子ども会スポーツ大会

- ソフトボールの部 ①小古郷チーム ②縄田チーム ③東条チーム ④中西チーム
- 綱引きの部 ①赤浜チーム ②玉川チーム ③且岡チーム
- 長縄とびの部▽十人の部 ①赤浜Bチーム ②赤浜Aチーム ③岩倉チーム▽二十人の部 ①岩倉チーム ②縄田チーム

▽三世代ゲートボール大会

- ①砂郷Aチーム ②東条チーム ③砂郷Cチーム ④岩倉チーム

▽町内オープンテニス大会

- 〈男子〉A級①磯中・長久組 ②末永・引藤組 ③桂・佐藤組
- B級①松田・野村組 ②中川・中野組 ③繩本・永田組
- 〈女子〉A組①松井・小林組 ②

ペリソール

六十の手習い 再度の挑戦

松重辰子(砂三)

私は、町公民館での自主運営第一号の和裁教室に通っています。この教室は最初、二尺の物



差し五本とアイロン等、自費でそろえてのスタートでした。現在会員は十七人、三十歳代から六十歳代の主婦の集りです。若

- 浜田・磯中組 ③松永・中本組
- B級①新門・中野組 ②桂・藤井組 ③井上・竹重組

北アルプス岩場コースを縦走

糸長由希ちゃん

頑張りました。糸長由希ちゃん(阿小四年)の沖の原。

ベテラン登山者でも躊躇する北アルプスの槍ヶ岳(三二八〇メートル)から大キレット・北穂高(三二〇四メートル)の岩場コース(二泊二日)を縦走。これは、ハイキングクラブ山

歩が夏休みに行った発足五周年

連れて来られます。私も昔、阿知須小学校の裁縫室へ着物やコート縫いを縫いに通いましたが、三人の子どもをかかえてのことで、とうとう続けられなくなって止めてしまいました。現在は主人と二人だけですので、「六十の手習い」で再度の挑戦です。

毎週金曜日の朝はお弁当を作って、いそいそと公民館へ出かけていきます。仕上がりが思うようにいかない場合もあります。一針ひと針心をこめて丁寧に縫っています。何事もインスタント時代ですが、お祝いに浴衣を縫ってあげて喜ばれる等の楽しさもあり、せつせと小遣いをためては縫っています。

和裁教室を通じての、良き師よき友に恵まれたの今日この頃、幸せをしみじみ味わい、本当に有難く思っています。みなさんもぜひ和裁教室へ寄ってみませんか。

記念登山(五泊六日)にお母さんや兄武司くん(阿小五年)とともに参加したもの。大人にまじって見事に頑張るぬき、夏休みの大きな成果となったよう。



なお、ハイキングクラブ山歩では会員を募集しています。(連絡先)磯金竹雄・電話二〇三二八、有線四〇五一)



青年団長になって半年

藤重 政 浩さん(こ)

岩西前

今年四月から山辺国男さん(小南)の後を継いで町青年団長に。

団長として約半年間、成人式のパーティの主催や各地区の盆踊りへの参加、町盆踊り大会主催などの行事を終えて感じたことは

「団長になるまでの三年間は団長や先輩たちから言われてやるという受け身の姿勢でした。団長になって一番感じたことは



「一人で何も出来ない」ということですが、何をやるにも、みんなの協力を得なければならぬということがよくわかりました。半年の間にやった行事が成功したのは、先輩や団員の協力のおかげだと思っています。」

団員が全部で十四人という

のは活動上むづかしいのでは「そこが最大の悩みです。しかも、団員みんなが仕事を持ってるので、仕事の関係で全員集まることがなかなかできない。だから今年度は、小さな行事でもいいから、あせらずじっくりと一つひとつ、みんな協力し合いながらやっていこうと思っています。今の若者は「青年団活動は田舎臭くて堅苦しい」と思っているようですが、本当はもっと明るくて楽しいものだと思います。わかしてもらえればいいなあと、思います。それによって団員不足の問題も克服できれば……」

「青年団は、今まで知らなかった人たちとの出会い・ふれあいの場があります。地域への奉仕という喜びもあります。行事を終えたあとの満足感は最高です。毎週土曜日夜七時半から団員が町公民館に集まるようになっていきます。興味のある人は気軽に顔を出してみたいですね。」

今後の活動は「くわしいところまで詰めてい

短歌

渡辺 宮子

朝より蟬時雨する山の墓地一年ぶりの芽を刈りをり

めぐり来るお盆待つがに姫蓮の小さき池に今朝咲初めり

兼六園咲きさかりたる花菖蒲朝のしじまに紫匂ふ

風のむき変りたるらし高台の梵鐘の余韻はたと消へたり

三十度超えたる昼の陽の中に魚光る網を吾がたぐりゆく

ひっそりと一人死にたる友のこ

木原 百合雄

須磨の浦昔のなごりなきままに松笠を一つ拾い帰りぬ

露降りし朝の干拓大連れて歩めば老のわれもすがしき

限りなく竹の古葉が散り込める北風涼しき吾が台所

祈りても祈りても事のならざりき此の三月のながくむなしも

日照りつづきに出来恵き今年の小豆莢蟬しぐれする木蔭に叩く

わが畑を守りつづけて七十年秋も古るびる吾も老いたり

子供蚊帳の中に手を入れあやし

三住 清子

歌の会知床旅情なつかしく詩のかずかず楽しく唄う

盆踊り思ひを秘めて輪の中に踊りし遠き日の初恋惚ぶ

盆踊りテートの場なりチャンスだうつむき年ら四方山話

お土産に貰いし手提有がたくい

盆踊りお寺の門で歌ひつつ踊る姿を見にゆきしかな

年老いてすることもなく遊ぶよ

仲よしの兄逝きてより早三年慕

町へ



◇広報送料として▽五千円▽梶間谷充さん(横浜市戸塚区小管谷町二千一十南小管谷住宅二の二百一、寺河内出身) 大谷節子さん(防府市上天神町七の十五の三)

◇香典返し▽兼重幹男さん(松江市)は母ヨシノさんの▽石田信義さん(源河)は母タキノさんの▽塩見和美さん(恵比須)は母ナツ子さんの▽本龍寺(住職部坂充磨さん)は本龍寺第十六世室部坂ナツエさんの

◇篤志▽前山区は盆おどりの賽銭を▽林クリーニング店は福祉基金に▽匿名希望(中村)は捨得金を▽匿名(154・155回)



出生(おすこやかに)

親の名 続柄子の名 月日 住所
中村 学長女 美保 7・23 井関
為田好典長男 直明 7・26 岩上
山邊国男長男 辰巳 7・31 小南
重村秀三二男 剛 8・5 旦北
徳水 仁二女 美織 8・3 岩西前
古谷達義長女 祐菜 8・7 赤迫
平海克浩長男 信幸 8・12 小西

死亡(冥福を祈ります)

氏名 死亡月日 年齢 住所
迫口 進 8・7 52 小南
塩見ナツ子 8・8 85 恵比須
部坂 政夫 8・8 65 恵比須
重村 勇 8・12 74 向井関
山本 初枝 8・17 54 飛石
浅野 忠雄 8・18 79 沖原
藤谷 八ナ 8・19 81 浜
(八月二十五日受付分まで)

わすれ ないでネ

9月のメモ

- 11日 事業所・職域同和教育研修会 (公、後1時半)
- 13日 敬老会 (公、前9時)
- 16日 婦人学級 (公、後1時半) 紙人形教室 (公、後1時半) 乳幼児衛生教育 (役、後1時)
- 18日 心配ごと相談、交通事故相談 (公、前10時) 三種混合 (役、後1時半)
- 19日 秋季ゲートボール大会 (干拓グランド、前9時)
- 21日 親と子の本読みの会 (公、前10時)
- 26日 1歳6か月児健康診査 (公、後1時)
- 28日 町内球技大会
- 30日 麻しん (新井医院、後2時) (役=役場、公=公民館)

今月の納税～9月～

○国民健康保険税

人の動き (国勢調査との比較)

住民登録 (昭和61年8月31日現在)		国勢調査 (昭和60年10月1日)	
8,363人	人口	8,407人	人口
3,904人	男性	3,866人	男性
4,459人	女性	4,541人	女性
2,275世帯	世帯数	2,330世帯	世帯数

8月分の人の動き

出生	9人	転入	19人
死亡	9人	転出	11人

あなたの生活や家庭を守るためにも、ご協力ください。

覚せい剤による不幸から、あなたの生活や家庭を守るためにも、ご協力ください。

通商産業省では「商業統計調査」と「商業実態基本調査」を十月一日現在で行います。

商業統計は全国の商業を営む全事業所を対象として調査しますが、昨年、卸売業と小売業をすでに調査しましたので、今年は飲食店(バー、酒場を除く)が対象です。

商業実態基本調査は全国の卸売業、小売業から一定の基準で無作為に抽出された企業が対象です。

どちらの統計調査も国や県、町などがいろいろな計画を立てるうえで重要な資料となります。

また、商業を営む人たちにも経営方針、経営診断の基礎資料となります。

県知事から任命を受けた調査員が九月下旬から十月上旬にかけて、対象の事業所へお伺いする予定です。

おわび 今号は町議選の結果を掲載するため五日付のところを「九日」付に変更させていただきます。

くらしを考える一日教室

町消費生活研究会(山根傳美子会長)主催の「くらしを考える一日教室」が次のとおり開かれます。

どなたでも聴講できますので、ご参加を。

▽日時 九月十七日(水)午後二時～四時

▽会場 町公民館二階大会議室

▽講師 沢登信子女史(株)ライフ・カルチャー・センター代表取締役

▽演題 ニューメディアと家庭生活

覚せい剤の乱用は、一般市民をはじめとし少年や主婦層にまで浸透し、生活の破たんや家庭の崩壊など多くの悲劇を生んでいます。

わたしたちの生活を恐怖のどん底におとしいる覚せい剤を、社会から追放しなくてはなりません。



覚せい剤を 追放しよう

覚せい剤は「シャブ」と呼ばれますが、これは「一度手を出すと骨までシャブられる」

覚せい剤は「シャブ」と呼ばれますが、これは「一度手を出すと骨までシャブられる」ということからきたと言われている。覚せい剤はその薬理作用で「毛虫やヘビが部屋の中をはい回っている」という「幻覚」や「自分を殺そうと狙っている」などの「妄想」を引き起こします。つまり精神に障害を起こしてしまうのです。これが原因で殺人や放火などの区悪な犯罪を引き起こします。また、暴力団の資金源ともなっている覚せい剤を買った

めのお金欲しさに窃盗、詐欺などの犯罪に走るということも目立っています。

「近寄らない」「近づけない」が大切

覚せい剤の防止は、一人ひとりが覚せい剤とその恐ろしさを知ることから始まります。まず「近寄らない」そして「近づけない」ことが大切です。

また、覚せい剤の密売の話を知ったようときは、勇気を持って小郡警察署(電話小郡②二二二)か阿知須派出所(電話二〇四一、有線一一〇)へ知らせましょう。中毒者などを知ったときも、山口保健所(電話山口②五二二)か警察へ連絡を。秘密は守られます。



ぼくの学校 わたしの学校

9月

阿知須小学校

25日 校内科学発表会・作品展

井関小学校

18日 参観日、友愛セール

19日 ふるさと学習

阿知須中学校

14日 運動会

21日 文化祭

調査票に書かれたことは統計以外の目的に使用されることは絶対ありませんので、ご協力をよろしく願います。